

令和六年 第十三回俳人協会石川県支部俳句大会・講演会

日時 令和六年十二月十四日(土)

会場 石川県教育会館

講演 上田日差し講師(俳人協会評議員・「ランブル」主宰)

演題名 「俳句は自分史」

当日参加者 55名

投句総数 263句

事前投句者数 73名

大会賞

白玉や一人の身過ぎはじまりぬ

坂下澄子

優秀賞

穴惑まどはぬやうな速さかな

船本静江

撥天に突き上げ能登の秋高し

佐藤恵美子

努力賞

天使にも魔女にもなれず敬老日

伊勢弘江

妊婦への言葉を選ぶ虎魚汁

坂下澄子

ひぐらしや弔意のあとの長電話

宮崎浩美

後の月被災の町を撫でゆけり

北川愛子

ほとぼしる医王山(いおう)の水や朴の花

松原かほる

上田日差し 選

特選

穴惑まどはぬやうな速さかな

船本静江

撥天に突き上げ能登の秋高し

佐藤恵美子

白玉や一人の身過ぎはじまりぬ

坂下澄子

入選

黙黙と栗剥く夫よ仮設居は

平田クニ子

新藁の香に包まれて仔牛立つ

東 洸陽

八十の大志いだきて秋裕

福田雅子

秋籾雨人の声より暮れそむる

山本くに子

まづ百の試歩はじめたり小鳥来る

宮田 勝

かなかなや少年の日の忘れもの

渡辺恵子

押し寿司の木型干さるる秋日和

清水英理子

朝刊繰る金木犀の風入れて

河原昭子

待宵や故郷遠くみてふたり

浦野美智子

新豆腐しんとしづまる水の音

宮田 勝

中川雅雪 特選

宮崎浩美

ひぐらしや弔意のあとの長電話

坂下澄子

中西石松 特選

妊婦への言葉を選ぶ虎魚汁

伊勢弘江

高岡幸子 特選

天使にも魔女にもなれず敬老日

松原かほる

三谷道子 特選

ほとばしる医王山（いおう）の水や朴の花

北川愛子

宮田 勝 特選

後の月被災の町を撫でゆけり

以上